

今年1年のまちのあゆみ

平成18年も残すところ1カ月をきりました。皆さんにとってはどんな1年だったでしょうか。今年は、本町出身者がオリンピックへの出場という史上初の快挙を達成したのを皮切りに、小中高生が各種競技で活躍するなど、スポーツを通しての明るい話題が多い1年でありました。今年1年のまちのあゆみを振り返ってみましょう。

2月12日

第1回かなやま湖 氷上ばかんすー開催

冬のかなやま湖で一日楽しく遊べる目玉イベントにしようと、商工会青年部が中心となって企画した「かなやま湖氷上ばかんすー」が開催されました。第1回の開催となるこの日は、町内外から約300人が集まり、アラスカ野球大会やかなやま湖の冬の風物詩ワカサギ釣りの大会などで楽しい氷上のパカンスを満喫していました。



2月14日 20日

目黒萌絵さん・寺田桜子さんがカーリング競技の日本代表としてトリノオリンピックに出場

イタリアで行なわれた、トリノオリンピック女子カーリング競技に、本町出身の目黒萌絵さんと寺田桜子さんが所属する「チーム青森」が日本代表として出場し、本町出身者として史上初となる「オリンピック出場」という快挙を成し遂げました。10カ国が出場した予選リーグでは、4勝5敗で7位となり、惜しくも準決勝進出は逃しましたが、カナダやイギリスに



目黒萌絵さん

寺田桜子さん

勝利するなど、世界の強豪を相手に大健闘しました。

2月14日のロシア戦と20日のイタリア戦には、トリノで健闘する2人へ声援を送ろうと、「町民テレビ応援」が行なわれました。情報プラザに設置された大型スクリーンの前に集まった多くの町民の皆さんは、日本チームの戦いぶりに一喜一憂しながら、大きな声援を送りました。



3月26日

目黒萌絵さん・寺田桜子さんに町スポーツ栄誉賞が授与される

トリノオリンピック女子カーリング競技に出場した目黒萌絵さんと寺田桜子さんを讃える会が総合福祉センターで行なわれ、町民に夢や希望と感動を与えてくれた2人の活躍に栄誉を讃えて、「南富良野町スポーツ栄誉賞」が池部町長から2人に授与され、会場に集まった多くの町民から大きな祝福の拍手が贈られました。



3月7日

広報「みなみふらの」歩み続けて600号

広報「みなみふらの」は、昭和30年12月に第1号が発行されてから、本年3月号で600号を迎えました。

3月号では、600号を記念して、これまでの歴史を振り返るなど、特集記事を掲載しました。



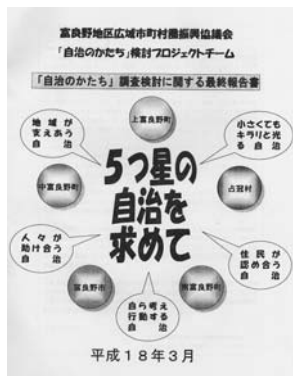
3月23日

「自治のかたち」最終報告書が提出される

平成17年5月から富良野圏域5市町村共同で設置しました「自治のかたち」検討プロジェクトチームの最終報告書が3月23日に提出

されました。報告書では、広域連携、広域連合、市町村合併、広域都市構想の4つの選択肢が示され、5市町村長は、4つの「自治のかたち」から選択するために「住民へ情報提供し、再度5市町村長で協議する」ことが確認されました。

その後、今後の富良野圏域の方向性を協議するため、富良野圏域5市町村長会議が7月と8月の2回に渡って行われ、協議の結果、「広域連合」に取り組むことで合意されました。



その後、今後の富良野圏域の方向性を協議するため、富良野圏域5市町村長会議が7月と8月の2回に渡って行われ、協議の結果、「広域連合」に取り組むことで合意されました。

3月18日 21日

南富良野高校男子カーリング部 全国大会で第3位

第1回全国高等学校カーリング選手権大会が青森県で開催され、北海道代表として南富良野高校男子カーリング部が出場しました。全国5ブロックの代表チームが出場して行なわれた大会は、予選

3月29日

幾寅・落合・北落合で大雪

雪解けが進み春の足音が聞こえていた3月29日、早朝から降り出した雪は深々と降り積もり、この日1日の積雪は幾寅で70センチを越え、この時期としては異例の大雪となり、重く湿った雪を必死にかき出す光景があちこちで見られました。この雪の影響で、循環バス の運行に支障が出たほか、国道38号線では事故が多発し、狩勝峠



リーグを3勝1敗の2位で決勝トーナメントに進出し、準決勝では、予選3位の岩手選抜と対戦し、惜しくも敗れましたが、全国3位という好成績を挙げました。

7月31日

南富良野中学校バレーボール部 中体連で全道ベスト12



が長時間に渡り通行止めになるなど、交通機関を中心として様々な影響がありました。

